

しんりん

2021年4月号

vol.123

〒949-8311 新潟県中魚沼郡津南町中深見乙2176
発行/津南町森林組合 TEL.025-765-2510



地上30m高圧線接近木伐採作業

新年度に向けて

代表理事組合長 涌井 九八郎

前年と比べ津南らしい冬を過ごしてきましたが、日毎に陽光も強まるとともに春作業も順調に進んでいるように見受けられます。

組合員・町民各位におかれましては、平素より組合運営にご理解ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

当組合においては一月末日をもって令和二年度事業が終了し、去る三月二十一日に第五十四回通常総代会を開催することができました。ただ感染拡大から一年以上を経過した現在も、コロナウイルスの収束が見えない状況もあり、総代会については止む無く二年続けて書面での議決を推奨する形となっております。

このような状況下にあってもご出席頂きました総代の皆様には厚くお礼申し上げます。

なお令和二年度の事業実績につきましては、総取扱額は前年度実績比八〇・四%の二十億四千万、当期損失は四千四百万となっております。コロナの全国的蔓延により、宿泊施設や外食産業向けの食品が主力の当組合におきましては、販売額そのものが五億円落ち込んだ結果でもあります。

その中にありましても、新たに取り組んだ森林環境譲与税での農地周辺森林整備事業(津南さんさん計画)も順調に事業実施が完了し、本年度以降も継続して実施していく予定です。

なお、コロナウイルスによる影響は新年度に入っても続いており、一日も早い収束を願うとともに、このような事態にも耐えうる経営体質への改善と取り組みを更に強めていくこととしています。

新年度も引き続き厳しい経営環境となりませんが、組合員各位はもとより町民の皆様にも、より一層のご支援ご協力をお願い申し上げます。

第54回通常総代会が開催されました

去る三月二十一日、組合大会議室において第五十四回通常総代会を開催いたしました。本総代会につきましては昨年に引き続き、コロナウイルスの感染防止の観点から書面議決を推奨する形での総代会開催といたしました。

また、このような状況をご理解いただく中で、来賓や関係組織の方々には出席をお断りするとともに、書面での議決をいただいた総代会が百三十六名、当日ご出席いただいた総代会が十九名で全議案を承認いただくことができました。

新年度も組合員そして総代の皆様のご意見ご要望を組合事業に活かし負託にお応えできるよう取り組んで参ります。



涌井組合長挨拶



議長の藤ノ木総代



総代会の様子

●付議された議案

第一号議案

令和二年度事業報告、貸借対照表、損益計算書及び損失処理案の承認について

第二号議案

令和三年度事業収支計画の承認について

第三号議案

本年度経済事業手数料率の決定について

第四号議案

一組合員に対する貸付金の限度額の決定について

第五号議案

本年度借入金最高限度額の決定について

第六号議案

余裕金預け入れ先金融機関の決定について

第七号議案

本年度役員報酬額の決定について

第八号議案

定款及び附属書の一部改正について

表彰

津南町森林組合表彰規程により、永年に亘り組合業務運営に寄与された方々に感謝状並びに表彰状が贈呈されました。

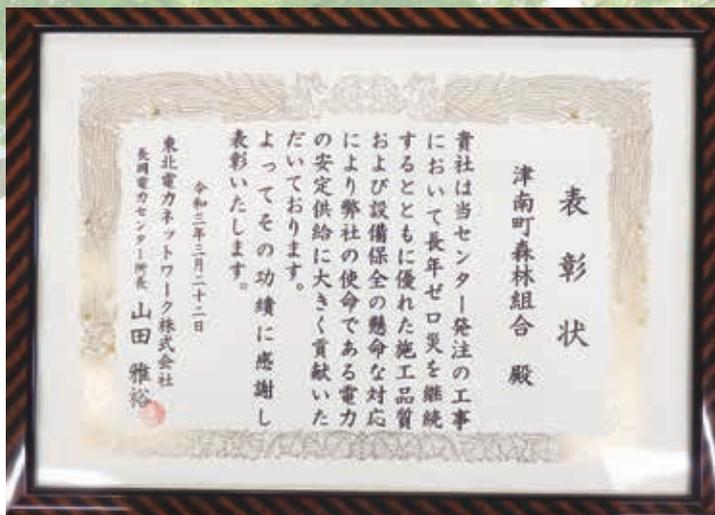
(敬称略)

表彰の種類	受賞者氏名		理由
感謝状	見倉 清水川原	山田 幸作	業務協力員 勤続 10年以上
	森林木材部	福原 実	定年特別表彰 勤続 35年以上 (勤続 41年)
特産部	石沢 好美		
職員表彰	特産部	小林 巧	勤続 30年
	きのこ部	宮内 秀文	
	特産部	上村 ゆかり	勤続 20年

表彰状をいただきました！

東北電力ネットワーク株式会社様より、当組合に表彰状をいただきました。

この表彰は東北電力ネットワーク株式会社様発注の铁塔支障木伐採業務等において、当組合の無事故・無災害や施工品質を評価頂いたものです。引き続きどんな業務にも無事故・無災害、高品質な施業を心掛けてまいります。



※表紙の写真の作業を数キロに渡り行っています。

「特殊伐採」承ります



特殊伐採とは何か

簡単に言えば、高木を根元から倒さず伐採する技術です。人が樹上に登って梢に近い上の部分から少しずつ伐り、それをロープを使ってゆっくり下ろしたり、高所作業車で樹冠部に近づき伐採する方法もあります。幹ではなく枝を伐る場合もあります。この方法は木の近くに建築物や送電線などがあって普通に倒すと破壊してしまう恐れがある場合や急斜面で伐採したら倒木が滑り落ちるなどのケースで行われます。この冬、雪の重みで折れている木が多く見受けられます。伐採が難しい場所でも、当組合の森林部に一度ご相談頂ければと思います。



作業中

新設「特産部自動製品倉庫」での作業の流れ



今回は昨年11月に稼働スタートしました「**特産部 自動製品倉庫**」での作業内容と商品が出荷されるまでの工程をご紹介します！

1 商品の製造



津南町森林組合「特産部」では、毎日約1万袋の業務用商品を作っています。

2 搬入



各工場で作られた商品は、「自動製品倉庫」へ全て集められます。

3 管理



入庫した商品の「数量」「賞味期限」など必要な情報を入力します。

6 出庫



ご注文に応じ商品番号を入力すると、自動で商品を選んでくれます。

5 保管棚



6列×7段×奥行16連 合計664間口もあり、約50万袋保管できます。

4 入庫



入庫された商品は全てコンピュータで自動で管理を行います。

7 検品



賞味期限、数量、キズの有無などドライバーと入念にチェックします。

8 積み込み



いよいよ商品の積み込み。多い日で大型トラック4台分にもなります。

9 出荷



積込完了後、チェックを行い、お得意先様倉庫へ向けていざ出発です。



長年問題だった商品の保管場所不足も解消され、今後も売上の拡大に努めていきます。
地域の皆様には引き続きご協力をお願い申し上げます。



～2021年度～ 山菜集荷のお知らせ



毎年山菜集荷にご協力いただきありがとうございます。
今年度の山菜集荷は、わらび・ふきのとうのみとさせていただきますのでご了承をお願いします。

買取価格	1Kg当たり わらび 255円 ふきのとう 135円 (税込み)
わらびについて お願い	家庭で食べられる程度の「こわさ」で、穂先の開いていないもの、 長さを 20cm 以内 に揃えてポリテープで束ねてください (20cm 以上の物はその場でカットさせていただきます)
受入時間	平日 9時～12時、13時～16時 (土曜日・祝日は受取り不可)
精算方法	1ヶ月分まとめて、翌月15日に支払います (休日の場合は翌日となります)

●きのこ部●

なめこが
出来るまで

培養センター作業工程

① 培地調整

なめこを発生させる培地を作ります。おが粉だけだと、なめこが成長する栄養源が少ないのでフスマ(小麦皮)等の栄養材を加え、混ぜ合わせて培地を作ります。



② ビン詰め

①で調整した培地を、専用の機械でプラスチック製800ccビンの中に詰めます。



③ 殺菌

②でビンに詰めた培地を、120℃に達する釜の中で約6時間をかけて殺菌します。

当組合には3台の殺菌窯があり1日に約2万本のビンに殺菌しています。きのこの1番の敵はカビ・バクテリアなどの雑菌です。殺菌不足になってしまうと最悪の場合製造したなめこが全滅してしまいますので重要な工程になります。



④ 放冷・接種

殺菌した培地を冷まし培地になめこ菌を植えます。殺菌した培地を無菌状態のまま維持しなければならぬ為クリーンルームで行います。



⑤ 培養

温度・湿度・二酸化炭素濃度をコントロールしビンの中でなめこ菌を成長させます。培地が完熟するまで約8週間かかります。森林組合では、年間400万本のビンに培養しています。



なめこ生産にとって
培養センター作業は
最も重要な作業工程に
なっています。



薬用植物編



<その13> イタドリ

雪消え時、小川のほとりに真っ先に芽を出すのがイタドリ（とうとんがら）です。今はこの茎を採って食べる人は殆んどいないと思われませんが、子供の頃この若い茎を採って、皮を剥きそのまま食べるか、塩を付けて食べていたことを思い出します。酸っぱいことだけは確かです。

名前の由来は昔から痛みを取るための民間薬として利用されたこともあり、「痛取り」がなまってイタドリになったと何かの本に書いてありました。和漢薬としては乾燥した根を虎杖根（コジョウコン）といい、便秘やじんましん、夜尿症に用いるとあります。

日本各地に自生し雑草とっていますが、地域

によっては山菜として食べているところもあるようです。6～7年前の春、高知県を旅行していた折、直売場やスーパーに袋に入れ塩漬けにした物がどこでも売られており、民家の玄関先にもイタドリが置いてありました。その後当町に視察においてになった高知県の方々が、津南の人は食べないのか。塩漬けを戻して「シャキシャキに食べるのがその腕だ」と自慢していました。

ただ私もかつて、早春新芽が親指大の時、これを探取し衣をつけカキフライのようにして食べていました。中がヌルッとしておつな山菜料理となりますし、春は何を食べても美味しく薬効もあると思っています。



総代選挙のお知らせ

本年度は第19期総代選挙を行う年です！
右記日程で実施する予定ですので、ご協力をお願いいたします。

月日	内容
7月17日(土)	各選挙区において説明会
7月29日(木)	立候補届出締切り
8月 1日(日)	選挙日
8月 8日(日)	新総代就任

尚、組合員の皆様には会場・時間等をハガキにてご連絡申し上げます。

定年退職者紹介

福原 実 (継続雇用)
石沢 好美 (継続雇用)
村山 弘親 (継続雇用)
小宮山 シノブ (継続雇用)
滝澤 淳子 (継続雇用)
越村 隆一

あとかき



大雪に見舞われた冬が終わり、待ちに待った春がやってきました。、、、と、言っても好きなところに出かけることも、まだなかなかできないような状況ですね。

昨年はいろいろな面で多くの方に生活の変化があったのではないのでしょうか。休日の楽しみ方も。

皆様はどの様にしてお過ごしでしょうか。近頃キャンプをするのが流行っているようで（私もすっかり乗かって）今年は家族でキャンプをしたい！と思いながら、キャンプのアニメやドラマ、某芸人さんが一人でキャンプをする番組などを見て満足してしまっている自分がいます。（脱！インドア派）

職員紹介

● 特産部 ●

内山 拓郎

(津南町相吉)



好きな言葉は「猪突猛進」、覚悟したことに行動力有り。組合入職理由は、多くの人と協力して仕事をしたかった。

機械が壊れて自分で修理して稼働したときの喜びはひとしお。

休みがしっかりしているので、休日に子供たちとの時間を作れることが一番。

一男、一女の父親、我が子大好きパパ。今後の森林組合、特産部を背負っていくホープに期待大。